

菅原

一

嘱託講師

研究業績

2025年4月1日現在

著書・論文等の区分	著書・論文等の名称、発行所・発表雑誌・学会等の名称、共著の場合の編者・著者名、該当頁数	発行・発表年月
著書（単）	『近世期百姓の土地所持意識と村落共同体』、勉誠出版、全344頁	2022.8
著書（共）	「近世中期の直上納制と土地所有秩序の変容」『藩地域の村社会と藩政信濃国松代藩地域の研究Ⅴ』、渡辺尚志編、岩田書院、55～105頁	2017.1
論文（単）	「無年季的質地請戻し慣行と直上納制 上・下」『信濃』第67巻5号321頁～343頁、7号507頁～527頁	2015.5・7
論文（単）	「近世後期における直上納制と地主的土地所有」『地方史研究』、第67巻1号、1～20頁	2017.2
論文（単）	「近世中後期における無年季的請戻し慣行の実態」『日本歴史』、845号、18～33頁	2018.10
論文（単）	「天保三年宿・助郷助成金政策と幕藩体制の変容」『日本歴史』、871号、19～36頁	2020.12
論文（単）	「天保期宿駅・助郷助成金政策の背景」『史学雑誌』、第131巻3号、37～61頁	2022.3
その他（単）	災害史関連書籍の新刊紹介 関俊明著『災害を語り継ぐ：複合的視点からみた天明三年浅間災害の記憶』、『関東近世史研』、87号、43～45頁	2021.2
口頭発表（単）	「松代藩における直上納制」、近世史サマーセミナー分科会、於：大阪府箕面市勝尾寺	2015.7
口頭発表（単）	「近世中・後期信州における無年季的請戻し慣行の実態と直上納制」、関東近世史研究会例会、於：法政大学	2017.2
口頭発表（単）	「天保三年宿駅・助郷助成金賦課政策と幕藩体制の変容」、関東近世史研究会例会、於：青山学院大学	2019.3
口頭発表（単）	「近世後期村方騒動と没落村役人層」、関東近世史研究会例会、於：zoom	2022.7
講演	「豪農の結婚と縁戚」、国文学研究資料館基幹研究「アーカイブズと地域持続に関する研究」シンポジウム 松代藩・真田家の歴史とアーカイブズⅢ、於：長野市役所松代支所	2019.2
講演	「江戸幕府の五街道政策と甲州道中」、相模原市×日野市 甲	2025.1

	州道中本陣連携事業 甲州道中歴史講座、於：相模原市立博物館	
--	-------------------------------	--